



スクールガードによる 子ども見守り活動

- 1 スクールガードとは
活動の手引き(県教委作成)から
- 2 スクールガードの活動の様子
南郷皇小学校通学路での見守りビデオ
- 3 現役スクールガードによる対談
榎木町 中村庄衛さん
日の出町 木村富久子さん
七条新町 松井清市さん

1 スクールガードとは(目的)

各小学校の通学路や学校敷地内において、不審者から子どもたちを守ることを目的に、「学校安全ボランティア」として、巡回や直接子どもの見守り活動等をするものです。

★スクールガード活動をしている団体等

- 【例】
- ・ 子ども安全リーダー
 - ・ 自治会(自主防犯団体)
 - ・ 老人会
 - ・ 保護者会
 - ・ 民生委員、児童委員、その他

2 スクールガードの役割

通学路や学校内で、子どもたちを犯罪から守ることを目的として、次のような役割があります。

- (1) 子どもの登下校時において、通学路の安全確保のために立番やパトロール等を実施する。
- (2) 通学路の安全点検を行う。
- (3) 必要に応じて、小学校の教職員と連携を図って、学校敷地内の安全パトロール等を実施する。



3 スクールガードの活動

1 安全パトロール

2 登下校指導

★見守り活動

★付き添い活動

3 防犯教室・防犯訓練等への協力

4 不審者（車）及び危険箇所等の 情報収集、情報提供

5 学校内外の安全点検

★学校内

★通学路等



4 スクールガードの活動例

1 安全パトロール

通学路等におけるパトロール活動を行い異常や不審者（車）の発見に努めます。

★ 活動方法

- ・徒歩、自転車等によるパトロール
- ・青色回転灯を装着した自動車によるパトロール（警察へ申請）

2 登下校指導

★ 見守り活動

- ・登下校時間帯などに、危険箇所等において、児童の安全を見守る。

★ 付き添い活動

- ・学校と連携し、登下校に付き添って児童の指導を行う。



3 防犯教室・防犯訓練等への協力

学校、地域等で行う防犯に関する取組や児童が地域や保護者と行う「地域安全マップ」づくり等に積極的に参加・協力する。



4 不審者（車）及び危険箇所等の

情報収集、情報提供

地域の不審者（車）情報や危険箇所の情報等を、学校関係者に提供する。



5 学校内外の安全点検

★学校内

- ・校門等で立番を行い、不審者等をチェックする。
- ・学校内で教職員とともに安全パトロール等を実施する。



★ 通学路等

- ・所定の場所で立番して、子どもを見守る。
- ・子どもに付き添って見守る。
- ・自転車または徒歩でパトロールをする。
- ・自動車（青パト等）でパトロールをする。



5 スクールガードに期待される効果

スクールガード活動をすることによって、子どもの安全を守るとともに、次のような効果が期待できます。

- (1) 犯罪を企む者に犯行を諦めさせる。
- (2) 犯罪を企む者の地域への接近を防止する。
- (3) 地域住民に安心感を与える。



6 スクールガードの心構え

スクールガードは犯罪者を捕まえることが目的ではなく、不審者を子どもたちに近づけないことです。

★合言葉

ボランティアとして「無理せず」「できる時に」「できる場所で」「できることを行う」を合言葉として、活動をできるだけ長く続けるよう配慮する。



★相互の信頼関係を高めよう!

子どもたちに自らすすんであいさつをすることを通じて、相互の信頼関係を高めるようにする。



7 スクールガードの携行品例

- 所定のユニフォーム（ベスト・ジャンパー等）を着用し、できるだけ目立つよう配慮する。
- 所定の腕章や帽子を着用する。
- メモ帳や筆記具を携行する。
- 緊急時に備えて、できるだけ携帯電話を携行する。
- できるだけ防犯ブザー・ホイッスル等の防犯器具を携行する。
- スクールガード活動の手引きを携行する。



8 事件が起こりやすい危険な場所

【例】

- (1) 木がうっそうとして見通しの悪い公園等
- (2) 人通りが少ない場所
- (3) 高く長い壁が続く人気のない道
- (4) 路上駐車が多い道
- (5) 街灯の少ない暗い道
- (6) 落書きがあったり、ゴミが散らかっていたりする場所
- (7) 警備員のいない駐車場や駐輪場
- (8) 放置された空屋や店舗
- (9) 屋外にある公衆便所
- (10) 地下道や工事現場など




入りやすく、見えにくい場所

9 通学路における不審者とは

見たこともなく、何となく気味の悪い人で、次のような動きをしている人です。

【例】

- 無理に目をそらす人。
- 何か人を待っている感じで、ウロウロしている人。
- 電柱や物陰に隠れているような感じの人。
- 駐車車両の中で、キョロキョロしている感じの人。
- 刃物等の凶器を隠し持っているような感じの人。




※ 服装で判断するのは、危険です。

10 通学路で不審者を発見した場合の対応

★ 子どもを不審者に近づけないようにしましょう。

- ① 子どもを一時立ち止まらせて、不審者の様子を見る。
- ② 子どもと手をつないで、不審者の前を注意しながら通る。
- ③ 不審者に、直接声をかけない。



以上のような場合は、


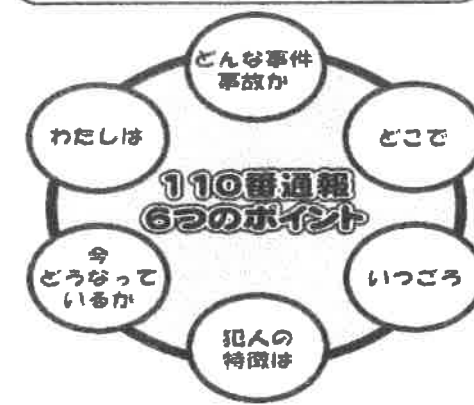
- ① 警察または学校へ通報する。
- ② 不審者が立ち去った場合は、早い時期に不審者情報として、警察または学校へ通報する。

※後日、事件が発生した場合に、有力な情報となる場合が多い。

11 「110番」通報の仕方

県内の「110番」は、すべて大津市内にある滋賀県警察本部（通信指令課）で集中運用している。

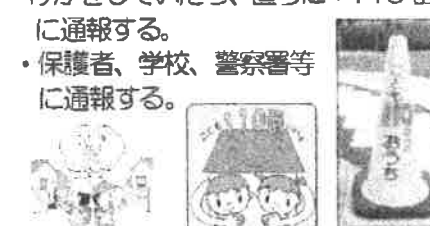
緊急を要する事件や事故が発生した場合は、迷わず冷静にすぐ「110番」通報する。

12 「子ども110番の家」(子どもSOSホーム)の役割

子どもが何らかの被害に遭ったり、遭いそうになったりしたときに、助けを求めて駆け込む緊急避難所であり、次の活動を行っています。

- 子どもを落ち着かせてから、何かあったのか事情をよく聞く。
- けがをしていたら、直ちに「119番」に通報する。
- 保護者、学校、警察署等に通報する。



※その他「子ども110番の家」が近くにない場合は、近くの民家などへ助けを求める場合もあります。

13 子どもを守る防犯標語例

その1

ゆうかいにあわないための
5つのおやくそく

- (1) 一人では遊びません。
- (2) 知らない人には、ついていきません。
- (3) 連れて行かれそうになったら大きな声で助けを呼びます。
- (4) 誰と、どこで遊ぶか、何時に帰るか、お家の人に言ってから出かけます。
- (5) お友達が連れて行かれそうになったら、大人の人にすぐ知らせます。



- 15 -

その2

イカ・の・お・す・し



- 16 -

その3

きょ・う・は・イカ・の・お・す・し

- きょ...距離をとる
(つかまらないよう両手を開いた距離)
- う...うしろに気をつける
(自分のうしろに注意)
- は...早目に帰る
(暗くなる前に帰る)
- イカ...行かない
(知らない人にはついて行かない)
- の...乗らない
(知らない人の車には乗らない)
- お...大声をあげる
(防犯ブザー・ホイッスル等)
- す...すぐに逃げる
(人のいる明るい方向へ逃げる)
- し...知らせる
(危険なことはすぐ大人の人に知らせる)



※その他にもいろいろな防犯標語があります。

17

14 スクールガードの
受傷事故防止のために

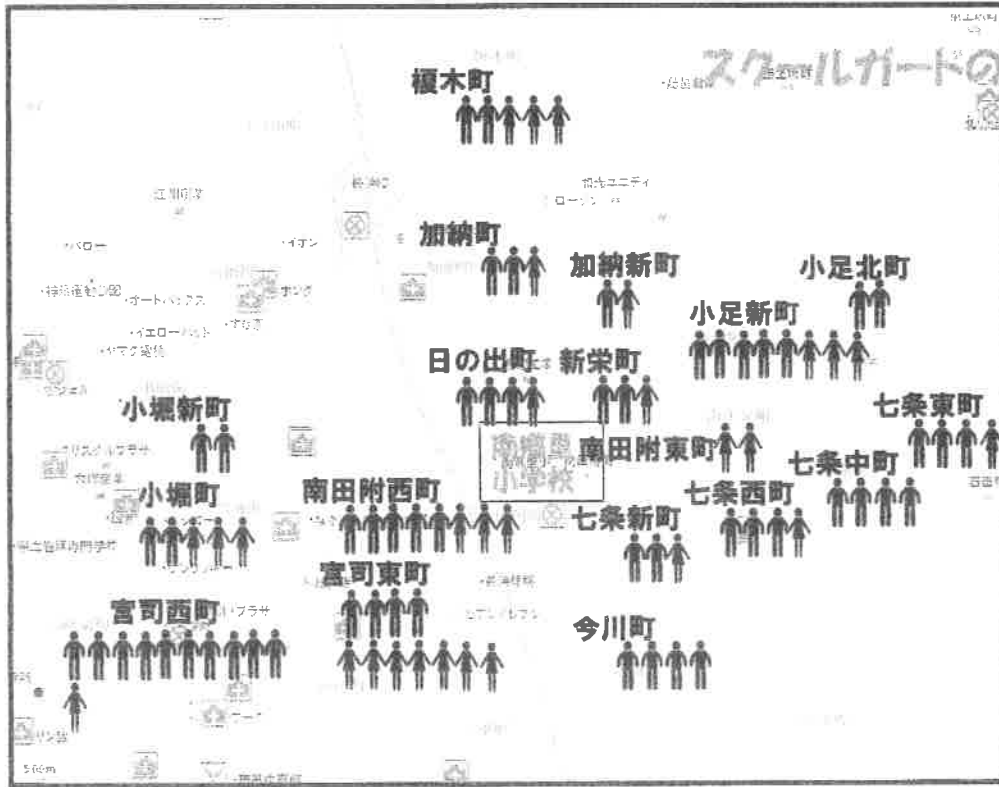
街頭活動中に、不審者に危害を加えられないため、交通事故等の被害に遭わないために、次の事項に十分注意してください。

- (1) 通学路で不審者に必要以上に近づいたり、声をかけたり等の行為は危ないのでやめる。
- (2) 不審者が逃走しても追跡する行為は危ないのでやめる。
- (3) もしも自分の身に危険を感じたら、その活動は中止して現場を立ち去り、直ちに「110番」通報する。

※必ず警察官が
駆けつけてき
ます。



18



スクールガードの登録数

南郷里全体
87人

男性54人
女性33人



馬車道の横断 AM07:38